

# スマイルまなづる 130号

真鶴町立まなづる小学校

令和5年度学校だより

10月26日(木)

学校教育目標

## 「考える 関わる 創りだす」

～自分で考え 仲間と考え 創りだしたり解決したりする子の育成～



## 考えてつくる運動会②

～子供たちを応援してくださってありがとうございました～

10月14日(土)の運動会は、たくさんの保護者・地域みなさまにおいでいただき、また、子供たちを応援してくださり、大変ありがとうございました。みなさまの大きな拍手と応援により、子供たちは積みあげてきたものを思う存分、発揮することができました。

今年の運動会で大切にしてきたのは、昨年度に引き続き、子供たちに「自ら考え、よりよいものをつくっていく力」です。全校児童でつくったスローガン「心を一つに！ ～スマイル&チームワークで運動会を盛り上げよう～」に向けて、当日、子供たちは運動場で輝き続けました。

どのプログラムにも、子供たちのアイデアがあふれていました。なかよし班種目の1つである「きょうりょくハリケーン」は、どうしたら心を一つにして競技できるのか、高学年を中心に試行錯誤しました。4人組の配置は、両端を高学年、中央2人を低学年にしました。走る速さは低学年に合わせ、コーンを回るときは、同じ方向で回ることができるように声をかけ合い、転ばないようにしていました。棒(発泡スチロール製)を飛ばすときは、地面に着くくらいの低さにしながら移動しました。この移動はそう容易なことではありません。加えてタイミングを合わせないと時間がかかってしまうのです。このように、全ての競技や表現において「考えてつくってきた」ことが繰り返し広げられていたのです。



このようなすばらしい運動会に導いてくれたのは、6年生です。「まなづる小学校の運動をよりよいものにしたい！全校のみんなの心を一つにしていく運動会にしたい！」という強い信念をもって作りあげてきてくれました。表現の「真鶴の宝」は、真鶴町のよさや真鶴町への想いと感謝が、見ている人の心に伝わりました。その創造性豊かな表現に感動があふれ出ました。

この運動会で学んだ「自ら考え、つくるよさ」を大切に、これからも子供たち一人一人の力を発揮させていきたいと思います。今後とも本校の教育活動にご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

引継ぎの旗

(6年生から  
5年生へ)



円陣で気合を入れる6年生



裏面に  
続く

## 考え創る子 ～実行委員運営委員長 石田さん（6年）の思い～

運動会を中心となって創っていったのは、運動会実行委員の5・6年生です。

委員長として活躍した石田さん（6年）の思いを紹介します。全文は、原稿用紙6枚分ほどのものですが、ここでは抜粋して掲載いたします。

### 最高の運動会

私は、初めて運動会実行委員長になった。理由は、人に何かたのむのが苦手だからだ。その苦手を克服したいと思って、実行委員長になった。でも、実際になってみたらもっと自分には苦手なところがあることに気付いた。予定を組むことも苦手だし、困った時にすぐ「助けて」ということも苦手だった。そんな状態で進んでいくと不安の気持ちが大きくなった。毎日毎日休み時間を使って準備をしていると、心にも余裕がなくなっていくのを感じた。運動会実行委員のみんなにどうやって仕事を回していくのか、本当に悩んだ。（中略）

閉会式が始まった。私の「終わりの言葉」が一番最後。運動会までどれだけ準備してきたのか、どんな思いでやってきたのか、初めて実行委員長になって、たくさんたくさん学んだことや大変だったことがあること、六年生の責任の重さがわかったこと、何かをする時には、人が必要ということ、五年生に本当に感謝していること・・・全部は伝えられなかった。

「悔しいな。タイムスリップしたいな・・・」

私は、この運動会で課題としていた「人に何か頼む」というのを克服できたと思う。「困った時には誰かに相談」というのが納得できたし、これからもそれは大切だとわかった。次のまなフェスで「全校に憧れる六年生」に今度こそなれるように全力でがんばります。

♪輪になって踊ろ～



メダルあげるね～



ハツ！！



ダンス楽しい～



### 【学校公開日】



11月1日（水）・2日（木）の2日間、次の時間に行います。学習での輝く姿をぜひご覧ください。

★両日とも 午前 8：20～12：00（1～4時間目）

1日（水）には「情報モラル教室」を低中高学年ごとに行う予定です。詳しい学習内容については、別途お知らせいたします。各教室での参観は譲り合ってください。

### 【安全に関するお願い（再掲）】

子供たちの安全を守るため、登下校時など学校敷地内に車で入校することはご遠慮ください。車で入校されたい場合は、ご相談いただければと思います。ご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。